# 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

## 使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

| | |
|---|---|
| 警告 | 絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。 |

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

| | |
|---|---|
| △ | 警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意） |
| ⃠ | してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止） |
| ● | しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く） |

## 警告

**禁止　パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。**
特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。

**強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。**

**分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。**
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

**強制　電源ケーブルは、完全に差し込んでください。**
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

**電源プラグを抜く　本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。**
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

**強制　電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。**
さわってけがをする恐れがあります。

**強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。**

**禁止　濡れた手で本製品に触れないでください。**
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

**電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。**
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

**電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**禁止　レーザー光線を直視しないでください。**
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

## 注意

**強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。**
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

**強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。**

**禁止　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。**
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

**禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。**
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ　→故障の原因となります。
- 振動が発生するところ　→けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ　→転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ　→故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ　→故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ　→故障や感電の原因となります。

**強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。**
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

**強制　各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。**
故障の原因となります。

**注意　メディアは次の点に注意して大切にお使いください。**
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

**禁止　ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。**
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

**禁止　メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。**
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

**強制　定期的にレンズのクリーニングを行ってください。**
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

**禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。**
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

**禁止　パソコンおよび周辺機器の電源スイッチがONの状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。**
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

**禁止　本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにしたり、システムをリセットしたりしないでください。**
データが消失、破損する恐れがあります。

**禁止　トレーに、メディア以外のものを載せないでください。**
故障や火災の原因になります。

**禁止　トレーを出したまま放置しないでください。**
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

**注意　トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。**
けがの恐れがあります。

**禁止　メディアを入れたまま移動しないでください。**
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

**強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。**
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。



内蔵DVDドライブ はじめにお読みください
2007年4月19日 初版発行　発行 株式会社バッファロー



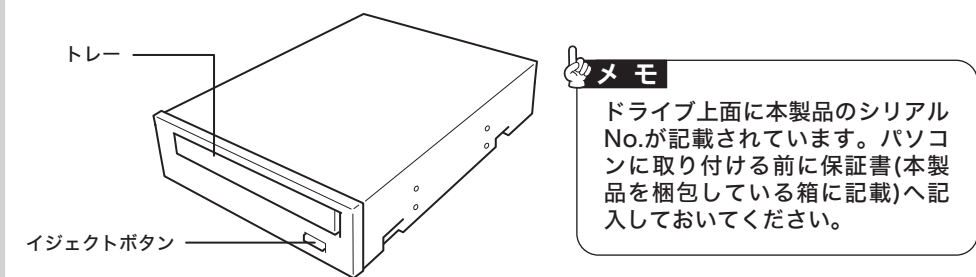
# 内蔵DVDドライブ マニュアル　はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

## パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ドライブ本体..........................................1台

**メモ**
ドライブ上面に本製品のシリアルNo.が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

□取り付けネジ........................................4本

☑はじめにお読みください（本紙）.....1枚

□ユーティリティCD（CD-ROM）.....1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

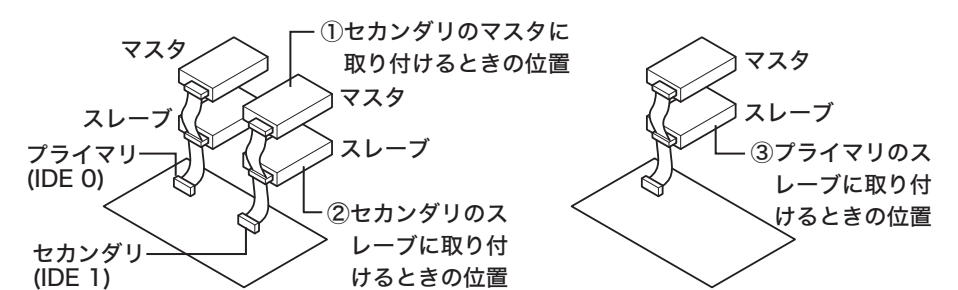
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

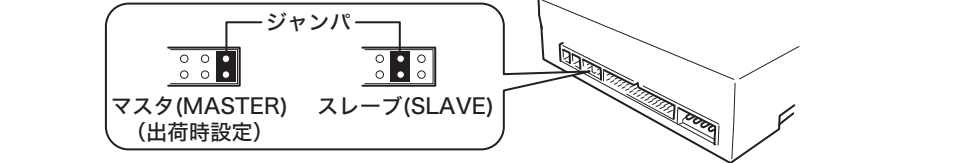
## セットアップ

以下の手順で、セットアップを行ってください。

### ステップ1 取り付け前の確認をする

■**取り付ける位置**

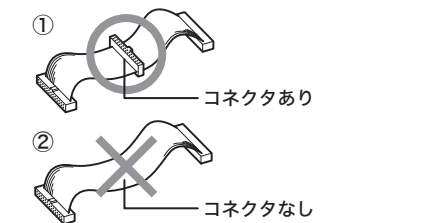
通常、プライマリのマスタにはハードディスクが接続されています。
そのため、本製品は下図①～③のいずれかの位置に取り付けます。

■**ジャンパスイッチの設定値**

- 通常、プライマリのマスタにはハードディスクを接続します。本製品1台だけを接続して使用することはできません。
- 本製品はハードディスクが接続されていないフラットケーブルに接続することをおすすめします。本製品とハードディスクを同じフラットケーブルに接続すると、パソコンの動作が不安定になることがあります。

| 使用環境 | | プライマリ(IDE 0) | | セカンダリ(IDE 1) | | 本製品のジャンパスイッチ設定 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 他のIDE機器 | 本製品 | マスタ | スレーブ | マスタ | スレーブ | |
| 1台 | 1台 | | 本製品 | – | – | スレーブ(SLAVE) |
| | | | – | 本製品 | – | マスタ(MASTER) |
| 2台 | 1台 | | 本製品 | | – | スレーブ(SLAVE) |
| | | | | 本製品 | – | マスタ(MASTER) |
| | | | – | | 本製品 | スレーブ(SLAVE) |
| 3台 | 1台 | | | | 本製品 | スレーブ(SLAVE) |

（網掛け）：他のIDE機器が接続されている
– ：IDE機器が接続されていない

**注意** セカンダリに本製品1台だけを接続するときは、必ずマスタに設定してください（出荷時はマスタに設定されています）。

■**ケーブルについて**

本製品をスレーブとして接続する場合は、右図の①のような形状のフラットケーブルが必要です。
パソコン本体付属のフラットケーブルが②のような形状の場合や、パソコン本体にフラットケーブルが付属していない場合は、弊社製IDE接続ケーブル（別売）を使用してください。

右上へつづく

### ステップ2 パソコンに取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

**注意**
- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
  特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- ステップ1でジャンパスイッチを設定していない場合は、必ず設定してください。
- 縦置き（垂直）で取り付けた場合、8cmサイズのメディアは使用できません。

1. パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
3. 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ（4本）で固定します。
   ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。

4. フラットケーブルと電源ケーブルを接続します。

**注意**
ケーブルのはさみ込みやコネクタの抜けなどがないように注意してください。

5. パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
   パソコン本体のマニュアルを参照してください。
6. 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

以上で本製品の取り付けは完了です。

### ステップ3 付属ソフトをインストールする

付属ソフトをインストールします。

**注意**
以下の画面が表示されたら？（Windows Vistaのみ）

[BUFFALOINST.EXEの実行]をクリックします。
[続行]をクリックします。

1. ユーティリティCDをパソコンにセットします。
   簡単セットアップが起動します。起動しない場合は、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。
   ※ユーティリティCDをパソコンにセットすると、デスクトップに本製品のマニュアルとBUFFALO「DVD製品Q&A」がコピーされます。
2. ※画面は、お使いのOSによって異なります。

   1 インストールするソフトをクリックします。
   2 [開始]をクリックします。

以降は、画面に従ってインストールしてください。

**以上で本製品のセットアップは完了です。**

# 付属ソフトについて

本製品に付属しているソフトの概要を記載しています。各ソフトは、簡単セットアップのメニュー（本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動）からインストールできます。

**※お使いのOSに対応していないソフトはインストールできません（簡単セットアップのメニューに表示されません）。**

**※付属ソフト（SecureLockWareを除く）のサポートは、各ソフトウェアメーカーにて承っております。ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。ユーザー登録の方法は、「付属ソフトに関するお問合せ先」に記載しています。**

## Windows Vista/XP/2000対応ソフト

簡単セットアップ（ユーティリティCDをセットしたときに表示されるメニュー）から以下のソフトをインストールできます。

**注 意**

Windows2000をお使いの方へ
DVD-RAMメディアに対応したドライブをお買い求めいただいた場合、必ず「Roxio Easy Media CREATOR for Data」をインストールしてください。インストール時に、DVD-RAMメディアを使用するために必要なUDF2.0フォーマッタ&ドライバもインストールされます。インストールしないと、DVD-RAMメディアを使用できません。

### Roxio Easy Media CREATOR for Data

DVD、CDのライティングソフト、パケットライティングソフト、バックアップソフトを統合したソフトウェアパッケージです。「Roxio Easy Media CREATOR for Data」をインストールすると、以下のソフトがインストールされます（お使いのOSによって、インストールされないソフトもあります）。各ソフトの概要は以下のとおりです。

**■Creator Classic**

DVD・CDライティングソフトです。DVD-R/RW(DVD+R/RW)やCD-R/RWへのデータの保存、音楽CDの作成、DVDやCDのバックアップなどができます。DVD-RAMへの書き込みに対応したドライブではDVD-RAMへデータを保存することもできます。また、書き込みを行うときにメディアを暗号化することができます。暗号化したメディアはパスワードを入力しないと書き込んだデータが見えないため、データの保護に最適です。
使いかたは、Creator Classicのヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[Roxio Easy Media CREATOR]-[データ]-[Creator Classic]を選択してCreator Classicを起動させた後、[ヘルプ]-[Creator Classic ヘルプ センター]を選択すると表示されます。

**■Drag-to-Disc（Windows Vista/XPのみ）**

データファイルをドラッグ&ドロップするだけで、DVD・CDメディアにファイルを書き込めるパケットライティングソフトです。Roxio Easy Media CREATOR for Dataをインストールすると、デスクトップにDrag-to-Discの画面が表示されます。この画面にデータをドラッグすることで、書き込みが行えます。フロッピーディスクやMOのように、ファイル単位でのデータをDVD-R/RW（DVD+R/RW）メディアやCD-R/RWメディアに書き込む際に使用します。DVD-RAMへの書き込みに対応したドライブでは、DVD-RAMメディア用のUDF2.0フォーマッタ&ドライバもインストールされますのでDVD-RAMメディアも同様に使用できます。
使いかたは、Drag-to-Discのヘルプを参照してください。ヘルプは、デスクトップに表示されているDrag-to-Discの画面の[？]をクリックすると表示されます。

**■DLA（Windows2000のみ）**

パケットライティングソフトです。フロッピーディスクやMOのように、ファイル単位でのデータをDVD-R/RW（DVD+R/RW）メディアやCD-R/RWメディアに書き込む際に使用します。DVD-RAMへの書き込みに対応したドライブでは、DVD-RAMメディア用のUDF2.0フォーマッタ&ドライバもインストールされますのでDVD-RAMメディアも同様に使用できます。
使いかたは、DLAのヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[(すべての)プログラム]-[Sonic]-[DLA]-[DLAヘルプ]を選択すると表示できます。

**■Backup MyPC**

データのバックアップソフトです。システム全体や任意のフォルダやファイルのバックアップと復旧ができます。
使いかたは、Backup　MyPCのヘルプを参照してください。ヘルプは、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[Roxio Easy Media CREATOR]-[バックアップ]-[Backup MyPC]を選択してBackup MyPCを起動させた後、[ヘルプ]-[Backup MyPC ヘルプ]を選択すると表示されます。

## Windows Vista/XPのみ対応ソフト

Windows Vista/XPをお使いの場合は、SecureLockWareもインストールできます。

**■SecureLockWare**

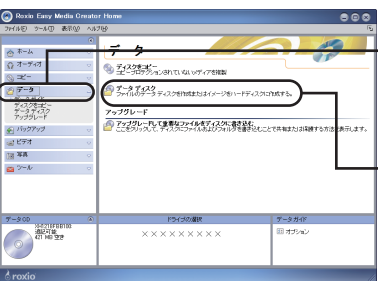
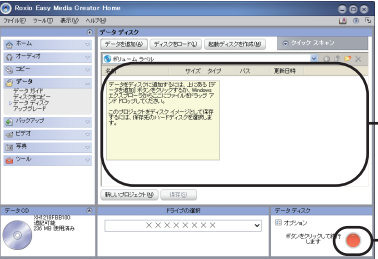
DVD-RAMメディア（FAT32フォーマット）用のAES暗号化ソフトです。
SecureLockWareでDVD-RAMメディアを暗号化しておけば、DVD-RAMメディアに保存する全てのデータが自動的に暗号化されます。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。
使いかたは、SecureLockWareのマニュアルを参照してください。SecureLockWareのマニュアルは、簡単セットアップのメニュー(本製品に付属しているCDをパソコンにセットすると起動)から表示できます。

# データCD/DVDを作成しよう

データCD/DVDは、以下の手順で作成できます。

**メ モ**

Roxio Easy Media CREATOR for Dataに収録されているCreator Classicを使うと、暗号化ディスクの作成など、より高度なディスクの作成を行うことができます。詳しくは、「付属ソフトについて」をご覧ください。

❶ デスクトップの［Roxio Easy Media Creator］アイコンをダブルクリックします。

❷
1 「データ」をクリックします。
2 [データディスク］をクリックします。

❸
1 書き込むデータをここにドラッグします。
2 ● をクリックします。

**以降は、画面に従って作成してください。**
詳しい使いかたは、ヘルプを参照してください。ヘルプは、手順❸の画面右上にある ? をクリックすると表示できます。

# 画面で見るマニュアルについて

ユーティリティCDには、本製品のマニュアル（PDFファイル）やBUFFALO「DVD製品Q&A」、仕様などが収録されています。本紙とあわせて必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

❶ **ユーティリティCDをパソコンにセットします。**

※Windows Vistaをお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら、[BUFFALOINST.EXEの実行]をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行]をクリックしてください。
※簡単セットアップが起動します。起動しないときは、ユーティリティCD内の「BUFFALOINST.EXE」をダブルクリックしてください。

❷ **表示したいマニュアルを選択し、[開始]をクリックします。**

※画面で見るマニュアル（PDFファイル）を読むには、Adobe ReaderまたはAcrobat Readerがインストールされている必要があります。インストールされていない場合や正常に「画面で見るマニュアル」が表示できない場合は、ユーティリティCDの簡単セットアップメニュー「Acrobat Readerのインストール」からインストールしてください。
※Acrobat Readerの使いかたは、ヘルプ（［ヘルプ］－［Readerのヘルプ］）を参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

**メ モ**

**本製品のマニュアルとBUFFALO「DVD製品Q&A」は、ユーティリティCDをパソコンにセットしたときにデスクトップにコピーされます。コピーされたファイルをダブルクリックすることで表示することもできます。**



# お問合せの前にご確認ください

付属ソフトについてのご質問は、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

### 付属ソフトに関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
- ●ソフトウェアの使い方が分からない（書き込みかた、再生のしかた、オーサリング方法、設定方法）
- ●ソフトウェアのインストールができない。起動しない。正常に動作しない。
- ●ソフトウェアのヘルプやマニュアルの手順で使用できない。
- ●メディアの書き込み時、読み出し時にエラーメッセージ(競合など)が表示される。
- ●ソフトウェアの仕様を知りたい。

**各ソフトウェアのヘルプやマニュアル、ホームページ(Q&A)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、以下に記載の各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。**

### ドライブ本体に関するお問い合わせについて

【お問い合わせの内容の例】
- ●簡単セットアップが正しく動作しない(簡単セットアップからのインストールができない）。
- ●ドライブ本体がパソコンに認識されない(マイコンピュータにドライブのアイコンが追加されない)。

**付属のマニュアル(「はじめにお読みください」または「ユーザーズマニュアル」)をよく読み、再度設定または手順を確認してください。それでも解決しないときは、以下の株式会社バッファローサポートセンターにお問い合わせください。**

# 付属ソフトに関するお問合せ先

付属ソフトについてのご質問は、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

**注 意**

**株式会社バッファローでは、SecureLockWare以外のソフトに関するお問合せを承っておりません。あらかじめご了承ください。**

## Roxio Easy Media CREATOR for Dataのお問い合わせ先

**お問い合わせ先**　**ロキシオ・サポートセンター**

**インターネット**　**http://www.roxio.co.jp/support/index.html**
（サポートTOPページ）

**電　話**　**03-5441-7460**
※最初のご連絡から90日間、無償にてインストールやトラブルに関するお問合せを承ります。91日以降のお問合せや操作方法・ノウハウのお問合せは有償となりますのであらかじめご了承ください。

**受付時間**　**10：00～12：00、13：00～17：00** (土日祝日を除く)

**E-mail**　以下のロキシオ・サポートセンターホームページのメールフォームをご利用ください。
**http://www.roxio.co.jp/support/oem/buffalo/index.html**
※最初のご連絡から90日間、無償にてインストールやトラブル、操作方法、ノウハウに関するお問合せを承ります。91日以降のお問合せは承っておりませんのであらかじめご了承ください。

**ユーザー登録**　Roxio Easy Media Creator for Dataを起動した後、「ヘルプ」の［今すぐ登録する］をクリックするとユーザー登録の画面が表示されます。画面に従ってユーザー登録を行ってください。
[ヘルプ] をクリックしても [今すぐ登録する] という項目が表示されない場合は、ロキシオ製品ユーザー登録ページ(http://www.roxio.jp/registration/)で[BackupMyPC7] を選択して頂き、新規ユーザー登録を行ってください。

## SecureLockWareのお問い合わせ先

右に記載のバッファローサポートセンターにお問い合わせください。

### お問い合わせ・修理窓口・備品販売窓口

お問い合わせ・修理窓口・添付品の販売については、以下の順にてご確認いただきますようお願い致します。
**マニュアル（印刷物、添付 CD 等）の設定内容・困ったときは（Q&A）をご確認ください。**

弊社ホームページにて**最新 Q&A 情報、最新ドライバ・ファームウェア**をご確認ください。
**サポート情報**　**86886.jp**（ハローバッファロー）（http://www 不要）

上記で改善しない場合は、**バッファローサポートセンター**へお問い合わせください。
お問い合わせの際は、以下「必要な情報」③～⑦をあらかじめご確認ください。

**インターネット(E メール)でのお問い合わせ先**
**Webサポート　86886.jp/mail/**（http://www不要）
※左記 URL から画面に従って進み、表示されるお問合せフォームより質問をお送りください。

**電話でのお問い合わせ先**　※電話番号はお掛け間違いのないようにご注意ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 東京第 1 センター | **03−5781−7260** 月～土 9:30 ～ 19:00 | 東京第 2 センター | **03−5365−3101** 日～土 9:30 ～ 19:00 |
| IP 電話*1 | **050−3101−0084** 月～土 9:30 ～ 19:00 | 名古屋 | **052−619−1188** 月～金（祝日除く）9:30 ～ 17:00 |

*1 NTT 固定電話からは全国一律 11.34 円 /3 分で利用可能。（注）営業日は、上記のほか年末年始、法定点検日など休業する場合があります。

**手紙でのお問い合わせ先**
〒457-8570 名古屋市南区豊田 3-3-5　(株)バッファロー　サポートセンター宛

修理は以下の**バッファロー修理センター**までご依頼ください。※修理品送付の前に弊社への連絡は不要です。

| | |
|---|---|
| 保証書について | 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。 |
| 修理 web 予約 | 弊社ホームページより修理の web 予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。**86886.jp/shuri/**（http://www 不要） |
| 送付先住所 | 〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田 3−3−5 株式会社バッファロー修理センター受付宛 |
| 電話番号 | **052−698−7330** ※ご依頼の修理品に関するお問合せのみ承っております。月～金（祝日を除く）9:30 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00 |
| 送付いただく物 | 本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理依頼票（*） * 修理依頼票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理依頼票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。 |

**【注意事項】**
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStation は、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名 / パスワード / 無線暗号キー(WEP)等)を消去しますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後 10 日程度（弊社営業日数）を予定しております。
※修理させていただいた製品の保証期間は、元の保証期間の終了日又は、修理完了日より 3 ヶ月間のいずれか長い方となります。

製品の添付品販売(一部)、ダウンロード(ドライバ・ファームウェアなど)の代行サービス(有料)は下記のページをご覧ください。
**添付品の販売(備品販売窓口)ページ**　**86886.jp/bihin/**（http://www 不要）

ユーザ登録はこちらのページ **86886.jp/user/**（http://www 不要）より登録いただけます。

**必要な情報**
- ①返送先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
- ②平日昼間の連絡先（氏名・住所・電話番号（内線）・FAX番号）
- ③バッファロー製品名
- ④バッファロー製品のシリアルナンバー
- ⑤具体的な症状／エラーメッセージ
- ⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
- ⑦ご使用環境（パソコン機種名、OS（Windows XP等）、周辺機器）
- ⑧製品以外の添付品（ACアダプタ、ケーブルなど）

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

弊社へご提供の個人情報は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上の為のアンケート（サポートセンター）・添付品の販売業務（備品販売窓口）
・製品返送/詳細症状の確認/見積確認/品質向上の為の返送後の動作状況確認（修理センター）